

▲▽**海の道**▲▽ 海の国道として紀伊水道を横断し本州と四国を結ぶ
南海フェリー株式会社の「フェリーあい」「フェリーかつらぎ」

南海フェリーに乗船

▽和歌山港～徳島港を2時間15分の船旅で

本州側「和歌山港」と四国側「徳島港」を2時間15分で結ぶ南海フェリー。関西・近畿地方と四国地方の流通業や観光旅客輸送の要として機能し、関西・近畿・四国の経済発展に重要な役割を担っている。短い時間の船旅ではあるが、車や電車では味わう事ができない、海上でのゆったりとした時間の流れを感じる事ができる。

▽南海電鉄「和歌山港駅」到着後、直結するフェリーターミナルからフェリーに乗船する

♪ **VISAのタッチ決済でスマートスキップ** ♪

和歌山港の乗船口は、南海電鉄の和歌山港駅に直結している。駅の改札を抜け、傾斜のある通路を進めば、すぐにフェリーの乗船口。従来、乗船口に設置されている券売機は、現金対応のみのためクレジットカードを利用したい場合は、階下の窓口まで行かねばならなかった。VISAのタッチ決済は「非接触でスピーディー、かつ、キャッシュレス」さらに、おトクなきっぷ「好きっぷ」と同様の割引が利用時に適用（名称：スマート好きっぷ）される。

▽南海電鉄の電車賃がお得になる「とくしま好きっぷ」も好評

事前に乗船きっぷを購入する場合には「好きっぷ」がお得。南海電鉄の片道乗車券(発売駅→和歌山港駅)と南海フェリーの片道乗船券(和歌山港→徳島港)がセットになった切符で、駅の窓口などでクレジットカードでも購入できる。価格は2200円。フェリー料金が片道大人2200円なので「とくしま好きっぷ」を使えば南海鉄道(※泉北高速鉄道を除く)の片道の鉄道料金(発売駅→和歌山港駅)がお徳になる。

日本初 フェリー乗船時も「VISAのタッチ決済」

フェリー乗船口に専用読取端末機を設置し、乗船時に航路運賃を支払えるようにする。南海フェリーでは、2022年3月25日から12月11日まで、和歌山港と徳島港でVISAのタッチ決済による実証実験を実施しています。

- ①公共交通機関利用時におけるタッチ決済の有用性の検証
- ②一般旅客定期航路でタッチ決済を導入することによる、環境整備面(特にアフターコロナを見据えた際)の課題抽出などが目的。